

平成20事業年度

# 決算報告書

自：平成20年4月 1日

至：平成21年3月31日

国立大学法人神戸大学

## 平成20年度 決算報告書

国立大学法人神戸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算 - 予算)	備 考
収入				
運営費交付金	22,955	22,898	57	(注1)
施設整備費補助金	2,740	2,795	55	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	315	1,165	850	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	87	87	0	
自己収入	32,471	32,618	147	
授業料、入学料及び検定料収入	10,026	9,790	236	(注4)
附属病院収入	22,129	22,126	3	
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	316	702	386	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,617	6,882	3,265	(注6)
引当金取崩	157	175	18	
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	22	21	1	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	666	44	622	(注7)
計	63,030	66,685	3,655	
支出				
業務費	48,242	49,862	1,620	(注8)
教育研究経費	26,232	25,766	466	
診療経費	22,010	24,096	2,086	
一般管理費	4,733	3,339	1,394	
施設整備費	2,826	2,881	55	(注9)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	315	1,165	850	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,618	6,058	2,440	(注11)
貸付金	21	22	1	
長期借入金償還金	3,275	3,214	61	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
計	63,030	66,541	3,511	
収入 - 支出	0	144	144	

## 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度より繰越額のうち退職手当について退職者の減少により、予算額に比して決算額が57百万円少額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、20年度補正予算が措置されたため、予算額に比して決算額が55百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった研究拠点形成費補助金等の獲得に努め、予算額に比して決算額が850百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料収入が留年者の減少により予算額に比して決算額が236百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、主として受取保険金、受取損害賠償金、資金運用による利息及び職員宿舍貸付料等の増により、予算額に比して決算額が386百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、外部資金の獲得に努め産学連携等研究収入で2,058百万円、寄附金収入で864百万円、補助金の間接経費として343百万円予算額に比して決算額が多額となっています。
- (注7) 目的積立金取崩については、当初見込んでいた取崩をしなかったため、予算額に比して622百万円少額となっています。
- (注8) 業務費については、教育研究経費及び一般管理費において人件費等の経費節減に努めたが、診療機能充実化のため、人件費等の診療経費が必要となり予算額に比して1,620百万円多額となっています。
- (注9) 施設整備費補助金については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が55百万円多額となっています。
- (注10) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算額に比して決算額が850百万円多額となっています。
- (注11) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由等により、予算額に比して決算額が2,440百万円多額となっています。